



2023年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上場会社名 M&Aキャピタルパートナーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6080 URL https://www.ma-cp.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 悟
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理部長 (氏名) 下田 奏 (TEL) 03(6770)4304
 定時株主総会開催予定日 2023年12月22日 配当支払開始予定日 2023年12月25日
 有価証券報告書提出予定日 2023年12月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期の連結業績 (2022年10月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期	20,851	0.7	7,449	△23.3	7,470	△23.5	4,225	△37.8
2022年9月期	20,706	36.6	9,713	47.8	9,766	48.2	6,794	57.6
(注) 包括利益	2023年9月期 4,226百万円 (△37.9%)		2022年9月期 6,799百万円 (57.7%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年9月期	133.17	130.40	12.3	17.8	35.7
2022年9月期	214.21	208.93	23.5	27.6	46.9
(参考) 持分法投資損益	2023年9月期 ー百万円		2022年9月期 ー百万円		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期	43,901	37,161	83.3	1,152.19
2022年9月期	39,913	32,598	81.0	1,018.67
(参考) 自己資本	2023年9月期 36,591百万円		2022年9月期 32,320百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年9月期	4,741	△1,323	168	35,255
2022年9月期	8,505	△91	△12	31,668

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2023年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00	1,270	30.0	3.7
2024年9月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00		23.4	

3. 2024年9月期の連結業績予想 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,835	9.5	8,102	8.8	8,104	8.5	5,436	28.7	171.20

(注) 第2四半期(累計)の連結業績予想は行っていません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期	31,759,000株	2022年9月期	31,729,000株
② 期末自己株式数	2023年9月期	398株	2022年9月期	398株
③ 期中平均株式数	2023年9月期	31,733,944株	2022年9月期	31,720,218株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年9月期の個別業績（2022年10月1日～2023年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期	19,666	10.4	8,255	△8.4	8,227	△9.4	5,348	△12.8
2022年9月期	17,810	28.7	9,013	31.3	9,076	31.7	6,134	31.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期	168.54	165.03
2022年9月期	193.40	188.64

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期	44,121	37,845	84.5	1,173.73
2022年9月期	38,215	32,160	83.4	1,004.85

(参考) 自己資本 2023年9月期 37,275百万円 2022年9月期 31,882百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①マーケットの状況

当社のグループ会社である㈱レコフデータが集計し公表している統計データによると、日本企業が関係し公表されたM&A件数は、2022年（1-12月）時点で4,304件（前年同期比0.6%増）と、過去最多を更新しておりましたが、2023年（1-9月）につきましては2,890件（前年同期比11.8%減）と減少に転じております。

この統計は出資等を含めた広義のM&Aを含む指標となり、非上場企業のM&Aが同様に減少したことを表すものではないと考えられます。また、金額ベースでは昨年対比で11.3%の増加となり、全体的な投資意欲の減退を表すわけではなく、良い案件があれば大きな投資が行われることも十分に考えられると判断しております。

先般、中小企業庁が2023年3月16日に開催し公表した「第8回中小企業の経営資源集約化等に関する検討会」及び資料「M&A支援機関登録制度実績報告等について」によると、2021年度（2021年4月～2022年3月）の1年間に成約に至った中小M&Aの件数は3,403件と報告されており、報道されていない中堅・中小企業の事業承継M&Aは潜在的に数多く存在していると考えられ、引き続き豊富なM&A案件の創出が期待されます。

このような中、当社グループでは社員教育と研修制度の強化、M&Aに関する情報基盤の強化に継続して取り組み、サービス品質の向上に取り組んでまいりました。また、引き続きグループ間での連携、提携金融機関との連携による案件マッチングサービスを通じて受託した案件の成約可能性を高める取り組みも行い、さらには事業会社を中心として売却案件のご紹介をいただく事業提携も行うことで提携ネットワークの充実を図り、ITシステムの改善を続けることと合わせて総合的な業務効率の向上にも注力してまいりました。

M&Aブティックのみならず、銀行等の金融機関による積極的なM&A仲介マーケットへの新規参入増加が続いておりますが、M&A仲介における経験やノウハウは一朝一夕に模倣ができるものではなく、高品質な助言を行う組織的な対応力と、豊富な実績に裏打ちされたブランドは、当社の強力な差別化要因となると見込んでおり、引き続き強みのある大型案件を含め良質なM&A案件を創出してまいります。

②当社グループの状況

当社グループの経営成績は、売上高は前年同期比で144百万円（0.7%）の増加となる20,851百万円となりました。これは、前年同期比で案件の成約件数が減少した一方成約案件ごとの単価が増加したことが主な要因となっております。

売上原価は、賞与（原価）が大きく減少したこと及び賞与引当金繰入額（原価）が増加したことを主な要因として、前年同期比501百万円（7.1%）の減少となる6,572百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、広告宣伝費、役員報酬、役員賞与引当金繰入額、地代家賃、支払手数料、減価償却費の増加が主な要因となり、前年同期比2,909百万円（74.2%）の増加となる6,829百万円となりました。

その結果、営業利益は前年同期比2,263百万円（23.3%）の減少となる7,449百万円、経常利益は前年同期比2,295百万円（23.5%）の減少となる7,470百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比2,568百万円（37.8%）の減少となる4,225百万円となりました。

当社グループの成約案件状況、ならびに当社及び㈱レコフの成約案件状況の内訳は次のとおりとなります。

成約件数（連結）

分類の名称			前連結会計年度 (自2021年10月1日 至2022年9月30日)	当連結会計年度 (自2022年10月1日 至2023年9月30日)	前年 同期比
グループ 全体	M&A成約件数	(件)	199	171	-28
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	48	34	-14
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	151	137	-14

成約件数（単体）

分類の名称			前事業年度 (自2021年10月1日 至2022年9月30日)	当事業年度 (自2022年10月1日 至2023年9月30日)	前年 同期比
M&Aキャピタル パートナーズ㈱	M&A成約件数	(件)	171	158	-13
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	44	34	-10
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	127	124	-3

分類の名称			前事業年度 (自2021年10月1日 至2022年9月30日)	当事業年度 (自2022年10月1日 至2023年9月30日)	前年 同期比
㈱レコフ	M&A成約件数	(件)	28	13	-15
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	4	0	-4
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	24	13	-11

なお、当社グループにおける報告セグメントはM&A関連サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントに係る記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末の流動資産は、前年同期と比較して3,260百万円（8.9%）増加し39,977百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3,586百万円増加したことによるものです。

(固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は、前年同期と比較して728百万円（22.8%）増加し3,924百万円となりました。これは主に、建物附属設備（純額）が892百万円増加したことに対し、のれんが193百万円減少したことによるものです。

(流動負債)

当連結会計年度末の流動負債は、前年同期と比較して990百万円（15.4%）減少し5,431百万円となりました。これは主に、未払法人税等が545百万円減少したこと、未払消費税等が414百万円減少したことによるものです。

(固定負債)

当連結会計年度末の固定負債は、前年同期と比較して416百万円（46.6%）増加し1,308百万円となりました。これは主に、賞与引当金が321百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前年同期と比較して4,562百万円（14.0%）増加し37,161百万円となりました。これは主に、利益剰余金が4,225百万円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は35,255百万円と前年同期と比較して3,586百万円（11.33%）の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は4,741百万円(前年同期は8,505百万円の収入)となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益を7,470百万円計上したこと、売上債権が582百万円減少したこと、賞与引当金が586百万円増加したこと、未払又は未消費税等が592百万円減少したこと、法人税等の支払いが3,948百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,323百万円(前年同期は91百万円の使用)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が1,217百万円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は168百万円(前年同期は12百万円の支出)となりました。これは第10回新株予約権の行使と第15回、第16回新株予約権の発行による収入となります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期
自己資本比率(%)	80.7	85.0	82.9	81.0	83.3
時価ベースの自己資本比率(%)	478.5	636.9	638.5	294.9	193.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—	—	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

2. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

4. 2019年9月期から2023年9月期までについて、有利子負債の残高がありませんので、キャッシュ・フロー対有利子負債比率を記載しておりません。

(4) 今後の見通し

当社グループは、本邦の中堅・中小企業へ向けたM&Aアドバイザーにおけるリーディングカンパニーとして、高品質な助言サービスの提供とブランド向上による、さらなる良質な案件の受託という好循環を維持向上させることで、継続的な案件数の増加と大型案件の獲得が可能であると判断しております。引き続き、企業オーナーや経営層に向けた質の高い営業活動・サービスを展開してまいります。

翌連結会計年度の業績見通しにつきましては、売上高22,835百万円、営業利益8,102百万円、経常利益8,104百万円及び親会社株主に帰属する当期純利益5,436百万円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性に配慮し、日本基準を採用しております。

なお、国際会計基準の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当連結会計年度 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,668,284	39,255,168
売掛金	807,061	224,553
その他	241,979	497,650
流動資産合計	36,717,324	39,977,372
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	92,167	985,079
その他	77,112	197,642
有形固定資産合計	169,280	1,182,721
無形固定資産		
商標権	132,236	99,207
のれん	773,840	580,380
その他	62,295	93,806
無形固定資産合計	968,372	773,395
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,073,956	935,861
繰延税金資産	969,799	1,011,649
その他	21,905	27,959
貸倒引当金	△7,000	△7,000
投資その他の資産合計	2,058,660	1,968,470
固定資産合計	3,196,313	3,924,587
資産合計	39,913,638	43,901,960

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当連結会計年度 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
契約負債	861,784	649,302
賞与引当金	31,568	297,095
役員賞与引当金	13,691	216,541
未払金	2,298,823	1,957,554
未払法人税等	2,358,074	1,812,229
未払消費税等	645,676	230,886
その他	212,601	268,188
流動負債合計	6,422,220	5,431,797
固定負債		
退職給付に係る負債	128,750	110,706
賞与引当金	562,306	883,567
役員賞与引当金	91,407	273,957
その他	110,294	40,675
固定負債合計	892,758	1,308,907
負債合計	7,314,978	6,740,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,893,644	2,916,189
資本剰余金	2,883,394	2,905,939
利益剰余金	26,539,708	30,765,584
自己株式	△353	△353
株主資本合計	32,316,393	36,587,359
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,424	4,570
その他の包括利益累計額合計	4,424	4,570
新株予約権	277,842	569,325
純資産合計	32,598,659	37,161,255
負債純資産合計	39,913,638	43,901,960

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
売上高	20,706,403	20,851,370
売上原価	7,073,685	6,572,194
売上総利益	13,632,717	14,279,175
販売費及び一般管理費	3,919,708	6,829,490
営業利益	9,713,008	7,449,684
営業外収益		
受取利息	1,266	1,504
新株予約権戻入益	54,666	24,278
雑収入	6,121	403
営業外収益合計	62,054	26,186
営業外費用		
支払利息	83	—
固定資産除却損	8,641	2,091
固定資産売却損	—	2,179
雑損失	161	748
営業外費用合計	8,886	5,020
経常利益	9,766,176	7,470,851
税金等調整前当期純利益	9,766,176	7,470,851
法人税、住民税及び事業税	3,420,057	3,286,825
法人税等調整額	△448,658	△41,850
法人税等合計	2,971,398	3,244,974
当期純利益	6,794,777	4,225,876
親会社株主に帰属する当期純利益	6,794,777	4,225,876

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
当期純利益	6,794,777	4,225,876
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	5,080	145
その他の包括利益合計	5,080	145
包括利益	6,799,858	4,226,022
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,799,858	4,226,022

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,884,626	2,874,376	19,771,460	△353	25,530,109	△656	△656	312,455	25,841,908
会計方針の変更による累積的影響額			△26,529		△26,529				△26,529
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,884,626	2,874,376	19,744,930	△353	25,503,579	△656	△656	312,455	25,815,378
当期変動額									
新株の発行	9,018	9,018			18,036				18,036
親会社株主に帰属する当期純利益			6,794,777		6,794,777				6,794,777
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						5,080	5,080	△34,613	△29,533
当期変動額合計	9,018	9,018	6,794,777	—	6,812,813	5,080	5,080	△34,613	6,783,280
当期末残高	2,893,644	2,883,394	26,539,708	△353	32,316,393	4,424	4,424	277,842	32,598,659

当連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,893,644	2,883,394	26,539,708	△353	32,316,393	4,424	4,424	277,842	32,598,659
当期変動額									
新株の発行	22,545	22,545			45,090				45,090
親会社株主に帰属する当期純利益			4,225,876		4,225,876				4,225,876
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						145	145	291,483	291,629
当期変動額合計	22,545	22,545	4,225,876	0	4,270,966	145	145	291,483	4,562,595
当期末残高	2,916,189	2,905,939	30,765,584	△353	36,587,359	4,570	4,570	569,325	37,161,255

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,766,176	7,470,851
減価償却費	136,091	315,283
のれん償却額	202,396	193,460
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△16,200	—
その他の償却額	33,029	33,029
固定資産除却損	8,641	2,091
固定資産売却損益(△は益)	—	2,179
受取利息	△1,266	△1,504
支払利息	83	—
売上債権の増減額(△は増加)	△563,330	582,507
未払金の増減額(△は減少)	655,742	△341,714
賞与引当金の増減額(△は減少)	567,415	586,788
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	98,629	385,400
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11,272	△18,043
契約負債の増減額(△は減少)	△12,895	△212,482
未払又は未収消費税等の増減額	241,878	△592,261
その他	99,015	282,612
小計	11,204,137	8,688,196
利息の受取額	1,266	1,504
利息の支払額	△83	—
法人税等の支払額	△2,700,235	△3,948,207
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,505,084	4,741,494
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△45,529	△1,217,623
有形固定資産の売却による収入	—	2,514
無形固定資産の取得による支出	△39,140	△59,897
資産除去債務の履行による支出	—	△84,200
定期預金の預入による支出	△4,000,000	△4,000,000
定期預金の払戻による収入	4,000,000	4,000,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△9,688	—
敷金及び保証金の差入による支出	△1,399	△320,972
敷金及び保証金の回収による収入	13,775	354,117
その他	△10,000	3,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	△91,981	△1,323,032
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△30,000	—
株式の発行による収入	17,616	44,040
新株予約権の発行による収入	—	124,163
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,384	168,203
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,087	220
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,406,806	3,586,884
現金及び現金同等物の期首残高	23,261,477	31,668,284
現金及び現金同等物の期末残高	31,668,284	35,255,168

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業は、M&A関連サービス事業及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
1株当たり純資産額	1,018.67円	1,152.19円
1株当たり当期純利益	214.21円	133.17円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	208.93円	130.40円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	6,794,777	4,225,876
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	6,794,777	4,225,876
普通株式の期中平均株式数(株)	31,720,218	31,733,944
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	800,884	673,617
(うち新株予約権(株))	(800,884)	(673,617)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	2020年11月13日取締役会決議 第13回新株予約権 新株予約権の数 584個 (普通株式 58,400株) 2020年11月13日取締役会決議 第14回新株予約権 新株予約権の数 44個 (普通株式 4,400株)	2020年11月13日取締役会決議 第13回新株予約権 新株予約権の数 525個 (普通株式 52,500株) 2020年11月13日取締役会決議 第14回新株予約権 新株予約権の数 14個 (普通株式 1,400株) 2022年11月15日取締役会決議 第15回新株予約権 新株予約権の数 2,701個 (普通株式 270,100株) 2022年11月15日取締役会決議 第16回新株予約権 新株予約権の数 56個 (普通株式 5,600株)

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当連結会計年度 (2023年9月30日)
純資産の部の合計額(千円)	32,598,659	37,161,255
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	277,842	569,325
(うち新株予約権(千円))	(277,842)	(569,325)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	32,320,817	36,591,929
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	31,728,602	31,758,602

(重要な後発事象)

該当事項はありません。